

Meeting room

会議や研修など主に社内用に活用することを目的とする。
空間的には仕切られているが抜け感を保つイメージ。



Free area

全体の中心の場となることを目的とする。
利用する人がフレキシブルな使い方をできる配置。
プロジェクタースクリーンにて映像コンテンツなどの配信や
様々なイベントにもフレキシブルな動きができる空間イメージ。



Cafe

全体を見渡せる配置。
軽飲食やバーの役割も果たす。
社内・社外ともに利用が
できる空間イメージ。



SEL goods & furniture 外部に向けた“SeL”がどんなブランドかをアピールすることを目的とする。



Showroom

外部に向けた“たくみ工芸”がどんな会社なのかを
アピールすることを目的とする。
陳列や商品の魅せ方など細かな工夫がされた空間イメージ。



Concept area

主に少人数でのミーティング、ランチなどに より人が集まることを目的とする。
小さい空間を分け、それぞれにコンセプトを持たせることで世の中には
魅せる・使う・他の素材を引き立たせるといった様々なシーンで使われていることをアピールする。



Table seat

カフェ利用者の飲食テーブル席とし
外部に向けたくつろぎ空間を目的とする。



WC 男女に別れた誰でも利用できることを目的とする。
日常で当たり前である素材に鉄を使う。

